



29嘉地第654号

平成30年2月2日

福岡県立山田高等学校跡地利活用推進協議会

会長 井原 徹 殿

嘉麻市長 赤間 幸 弘



山田高等学校跡地利活用推進に伴う下記事項について、福岡県立山田高等学校跡地利活用推進協議会条例（平成29年嘉麻市条例第34号）第2条の規定により、貴協議会の意見を求めます。

記

- 1 福岡県立山田高等学校の跡地の利活用推進計画（案）に関する事項。
- 2 その他福岡県立山田高等学校の跡地の利活用に関し、市長が特に必要と認める事項。

諮問理由

平成19年3月に福岡県立山田高等学校が廃校となり、跡地の利活用について検討を行ってきたところです。平成21年5月の「嘉麻赤十字病院の充実と旧山田高等学校跡地の医療的活用に関する請願書」を受け、嘉麻赤十字病院と外来駐車場、移転先の候補地として協議を行ってきましたが、平成29年2月に嘉麻赤十字病院から移転断念の報告を受けたところです。同年6月に嘉麻市山田高等学校跡地整備検討委員会を設置し庁内において検討を重ねておりましたが、平成29年11月の嘉麻市山田地域整備協議会の答申において、「旧山田高等学校跡地について関係団体と協議し、利活用について検討すること。」と示されたことにより、協議会を設置し、旧山田高等学校跡地の利活用方法について、住民の方々と協議、検討を行うことといたしました。

市内各地域がそれぞれの特性をいかした地域づくりを進めている嘉麻市において、山田地域のほぼ中心に位置する、約40,000㎡の土地の利活用方法について、協議、検討いただくことは、山田地域のみならず、本市の将来のまちづくりを行う上で、重要な役割を担うものであると考えられます。

以上のことから、貴協議会におかれましては、実現可能なより良い旧山田高等学校の跡地利活用につきまして大所高所からの調査協議をお願いし、利活用推進の取り組みに対し、答申を賜りたく諮問する次第であります。